

事例名称	北上済生会病院ESCO事業
ESCO事業者	高砂熱学工業(株)、JA三井リース(株)

設備概要	契約電力	423kW	空調設備	吸収式冷凍機
	階数	地上6階	冷凍容量	76RT×1台
	延床面積	14,506㎡	加熱容量	5,870MJ/h
	受電電圧	6.6kV	空調方法	ファンコイル、パッケージ空調機

省エネルギー手法

LED照明器具への更新	一部のFLR40SW-1型をLED型に更新
高効率給湯器の導入	現状の給湯設備に高効率給湯器を追加
高輝度誘導灯への更新	旧式から高効率誘導灯への更新

- ファイナンス ESCO事業者の資金
- 支援策の利用 自主参加型国内排出量取引制度(環境省)
- 契約方式と契約期間 シェアード・セイビングス契約 15年間

使用した省エネ関連機器例



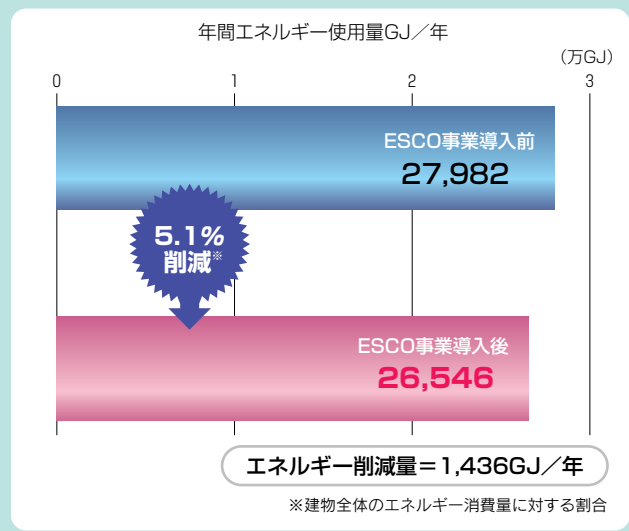
CHECK DATA

改修前後データ

	改修前(基準消費量)		
	電気 [kWh]	ガス [Nm ³]	油 [l]
合計	1,786	2,741	266
一次エネルギー消費量(GJ/年)	17,438	137	10,407
計	27,982		

	改修後(実測又は予想消費量)		
	電気 [kWh]	ガス [Nm ³]	油 [l]
合計	1,787	2,741	229
一次エネルギー消費量(GJ/年)	17,449	137	8,960
計	26,546		

省エネ効果



施主受益(セールスポイント)

エネルギー消費量・CO₂排出量の削減(節約効果の実測結果は、現在検証中)

施主コメント

初期投資“0”のシェアード・セイビングス手法によるESCO事業の導入は省エネルギーの推進と省コストの実現には有効であると実感している。また、環境省支援のESCO事業の提案だったことも、ESCO事業の導入に前向きになった。

導入時の問題点とその解決策

LED照明器具の導入前に必ず模擬取付を行い、客先に形状・明るさ等を確認する必要がある。(部屋の意匠や用途によって、取付不可の場合がある)